

**令和 7(2025)年度**

**「外国高等学校出身者」および  
「海外帰国生徒」対象入学**

# **文学部**

**ドイツ語圏文化学科**

**入学試験問題**

**9:00～10:00 外国語**

**10:40～11:40 日本語**

**12:10～13:10 小論文(日本語)**

2025 年度 学習院大学「外国高等学校出身者および海外帰国生徒」対象入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

|      |     |      |           |                            |  |     |  |
|------|-----|------|-----------|----------------------------|--|-----|--|
| 志望学部 | 文学部 | 志望学科 | ドイツ語圏文化学科 | 受験番号                       |  | カナ  |  |
|      |     |      |           |                            |  | 氏名  |  |
| 試験科目 | 小論文 |      | 備考        | 問題解答用紙<br>( 2 ) 枚中 ( 1 ) 枚 |  | 採点欄 |  |

設問  
次の文章を読み、「移民」に関してあなたの考えを論じてください。

日本では長らく「移民」という言葉自体がタブー視されてきた。日本は同じ言葉と文化、歴史を共有する「日本人」だけの国であることが当然とされてきた。今でもなお政府は「移民」という言葉を意図的に避け、まるで日本が一つの巨大な人材会社でもあるかのように、労働者たちを「外国人材」と呼んでいる。日本にはいまだに移民や外国人の支援や社会統合を専門とする省庁も存在しない。

日本は様々な課題の先進国だ。だがこと「移民」に関しては、欧米諸国の方が随分と早い。受け入れも、課題の発生も、そして解決策のトライアンドエラーも。

だが果たして「移民」はアメリカやヨーロッパだけの問題なのだろうか。中南米からアメリカへの移民。中東やアフリカからヨーロッパへの移民。それらと同じように、日本にもアジアや南米などからの「移民」とその子どもたちが暮らしているのではないだろうか。

(出典：望月優大『ふたつの日本 「移民国家」の建前と現実』講談社)

解答 (解答用紙は、この紙を含めて2枚あります。解答は2枚に収まるように記入してください。)

2025 年度 学習院大学「外国高等学校出身者および海外帰国生徒」対象入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

|      |     |      |           |      |                            |     |  |
|------|-----|------|-----------|------|----------------------------|-----|--|
| 志望学部 | 文学部 | 志望学科 | ドイツ語圏文化学科 | 受験番号 |                            | カナ  |  |
|      |     |      |           |      |                            | 氏名  |  |
| 試験科目 | 小論文 |      |           | 備考   | 問題解答用紙<br>( 2 ) 枚中 ( 2 ) 枚 | 採点欄 |  |

[illegible]